



①②③大相撲常総場所
④⑤JOSO☆ハッピーボディコンテスト

常総市合併 20 周年記念事業を 写真で振り返りました

⑥⑦じょうそうロゲイニング
⑧⑨⑩スーパーシニア健康ゴルフ
フェスティバル



常総市合併20周年記念式典



◆問い合わせ=⑤秘書課(内線3211)



常総市合併20周年記念式典

昨年11月9日に、市地域交流センターにおいて「常総市合併20周年記念式典」を開催しました。

式典には、来賓や表彰者など約400人が出席し、20年の節目を盛大に祝いました。

式典で神達市長は「合併20周年は、過去の歩みを振り返るとともに、未来への新たな出発点であります。市議会、地域の皆様、市民の皆様と共に

まちづくりを力強く進めてまいります」と式辞を述べました。

式典の第1部では、合併20周年記念ロゴマーク表彰や市の発展に功績があった方などを表彰する市政功労者表彰、市オリジナル体操のJOSO☆ハッピーワークが披露され、第2部はタイムカプセル開封式を行いました。今月号は、式典の様子をご紹介します。



合併20周年記念ロゴマーク表彰

合併20周年記念ロゴマーク表彰では、合計864点の応募の中から、各部門の優秀作品に選ばれた方々を表彰しました。その中から、中学生の部の作品が最優秀作品を受賞しました。式典当日は3人が出席しました。

- ・最優秀作品 梅澤 和希さん(中学生の部)
- ・優秀作品 五月女依央さん(小学生の部)
- ・優秀作品 人見 珠奈さん(高校生の部)
- ・優秀作品 石塚 政弘さん(一般の部)



受賞した石塚さん、梅澤さん、五月女さん(左から)



市政功労者表彰

長きにわたり様々な分野で活躍され、市政の発展に顕著な功績があつた方や団体を表彰しました。今回は地方自治の進展など6分野で81名、7団体が受賞しました。また、水海道市と石下町が合併し、常総市の誕生に尽力された初代常総市長の(故)遠藤利氏に、合併20周年特別表彰を贈りました。

◀ 表彰状を受け取る受賞者



JOSO☆ハッピーダンスを披露する受賞団体の皆さん

JOSO☆ハッピーダンスを披露

合併20周年記念事業として、昨年10月5日に地域交流センターにおいて「JOSO☆ハッピーダンスコンテスト」を開催しました。総勢46組824人の応募の中から、各部門の優秀賞に輝いた4団体が、式典で工夫を凝らしたオリジナルダンスを披露しました。

- ・にじいろ幼稚園(幼稚園・保育所・保育園部門)
- ・水海道小学校ダンスクラブ(小学校・中学校部門)
- ・フラフレンズ水海道(一般部門)
- ・花壇を楽しむ会(シルバー部門)



市勢要覧を発行しました

常総市20年の歩みや、市の取り組みなどをまとめた市勢要覧を発行しました。ぜひ、ご覧ください。



常総市合併20周年記念式典

タイムカプセル開封式を行いました



当時、石下町において、西暦2000年記念事業として町民の方から手紙や作文、図画、写真などの募集を行い、2000年11月に石下総合福祉センター敷地内にタイムカプセルを埋設しました。

それから25年後となる常総市合併20周年記念式典において、タイムカプセルの開封式を行いました

た。当日は飯塚富雄元町長や和田節男元助役にも出席いただき開封が行われ、タイムカプセルの中には、当時の町民の皆さんのが2025年に向けて残した合計1,083点もの手紙や図画、写真などが非常に良好な状態で収められていました。

◆問い合わせ=○常創戦略課(内線3904)



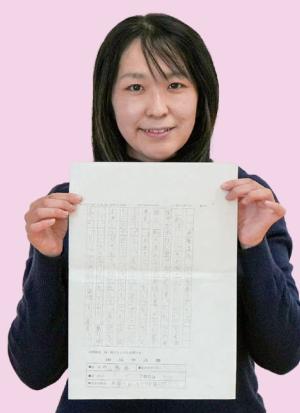
①タイムカプセルを取り出す様子
②式典でタイムカプセルを解錠する
神達市長と飯塚元町長(左から)
③中に収められていた手紙などを確
認する皆さん
④収められていた手紙や図画など



タイムカプセルの手紙や
図画などの返却について
は、こちらを
ご覧ください。



市ホームページ



中山 舞香 さん

タイムカプセルを埋めた当時と今の想いを聞きました

当時、小学校の代表としてタイムカプセルを埋めました。お気に入りのお洋服を着用して両親に連れられ、福祉センターでの式典に参加しました。25年後を想像し、ワクワクしながら埋めたのをはっきりと覚えています。25年後は想像もつかなかつたので、計り知れないくらい長いだうなと思っていました。

実際に25年が経ち、あっという間に感じました。どんな内容を書いたかは思い出せず、照れくささや恥ずかしさもありながら手紙に目を通しました。読んでいくうちに「こんなこと書いたらかも」と、幼少期は体が弱く、入院を繰り返し両親に負担をかけていたので感謝の気持ちを伝えたかったのだと思います。時を超えて懐かしい気持ちで胸がいっぱいになりました。